



WATARIDORI
～渡り鳥～

ドイツからやってきた国際交流員(CIR)の
アナマリー・グンツェルさんが、ドイツの文
化や田川での生活などを紹介します。

●アナマリーさんのブログ公開中!
<https://tagawacir.wordpress.com/>

スマホ、携帯電話は
こちらから

QRコード➡



田川市国際交流ブログ



ドイツのクリスマスの象徴:Advents stern

12月24日のクリスマスイブを迎える
までの4週間が、ドイツの「アドヴェン
ト」です。アドヴェントが始まると、町
はクリスマスの飾りでお祝いの雰囲気
に変わります。ドイツの伝統的な飾りの1
つが「Advents stern」(アドヴェントの星)
または「Herrnhuter Stern」です。厚紙
で作られた、26角ある星形の飾りで、
教会やクリスマスマーケット、家庭など
に飾られます。アドヴェントの星は、
1821年に東ドイツに位置する Niesky
という町の学校で作られたことが始まり
です。同じ地域で発展した Herrnhuter-
Brüdergemeinde (モラヴィア兄弟団)
というプロテスタントの共同体運動が、
20 世紀にクリスマスの星を「ベツレヘ
ムの星」のシンボルとして作り始めまし
た。ドイツのクリスチャンの家族や教会

はクリスマスの星を買って運動を支援し
たため、運動は全世界に広がり、現在で
はアフリカやアメリカでもアドヴェント
の星を見ることができるようになりました。
本年のクリスマスも、アドヴェント
の星は世界を温かい光で照らします。



今日の言葉
Frohe Weihnachten!
(メリークリスマス!)